

キャラクター名
結目 夕月 (むすびめ ゆづき)

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス ウロボロス	ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	高校生
オプション		年齢	16歳	性別	女
覚醒	死	衝動	憎悪	初期侵食率	36 %
出自	安定した家庭	経験	死と再生	邂逅	霧谷雄吾

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	1	0	0			1	行動値	6
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	6
精神	3	1	0			4	戦闘移動	11
社会	3	0	0			3	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	7		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	3
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ナイフ					
UGN幹部					
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費	
奇妙な隣人	P 有為	N 不信感			
結目賢治	P 憧憬	N 疎外感			
塚原佳澄	P 純愛	N 偏愛			
ラウラ	P 純愛	N 偏愛			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	8	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
原初の赤:ダンシングシミター	3	4	メジャー	視界	-	対決	-	
効果:	所持している白兵武器LV個選択、[攻撃力+: [選択した武器の数×3]]の射撃攻撃							
増加の触媒	3	3	メジャー	-	-	-	-	
効果:	組み合わせたエフェクトの攻撃のダメージ+[LV×3]							
原初の白:ブラッドバーン	3	6	メジャー	-	-	対決	80%	
効果:	HP5点消費、組み合わせたエフェクトの攻撃のダメージ+[LV×4]							
CR:ウロボロス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	組み合わせたエフェクトのC値-LV							
オリジン:レジェンド	5	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果:	シーン継続。【精神】を使用した判定の達成値+[LV×2]							
浄玻璃の鏡	1	1	リアクション	至近	自身	対決	-	
効果:	〈RC〉でドッジを行える							
RF:ウロボロス	2	2	リアクション	至近	自身	-	-	
効果:	シーン継続。オーヴァードに1点でもダメージを与えた場合ウロボロスのエフェクトを組み合わせた攻撃の攻撃力+[LV×3]							
奇跡の雫	1	6	オート	視界	単体	自動	100%	
効果:	1/So。対象の戦闘不能を回復しHPを[LV×5]点回復する							
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

品行方正、清廉潔白…傍から見たらそう見える彼女
 実際普段の彼女は普通ののだが、ある一点に置いては彼女をよく知るもの以外は目を疑うだろう
 家族に対する感情がいささか行き過ぎており「兄妹・姉妹という関係でありながら実際には血が繋がっていない」という関係性をフル活用(?)している為…いうなれば愛情が行き過ぎていたのだから本人曰く「大丈夫です、私は兄様も姉様もいけます」だという(何がだ)

本名: 朝倉 夕月
 孤児院に引き取られてからは結目と名乗っている
 UGNの仕事は卒なく確実にこなす、困ってる人は大体放っておけない
 ただし、家族を害そうとするモノに対しては強烈な憎悪を向ける

====ハンドアウト====
 PC3
 ロイス:指定なし 推奨感情:/ カヴァ/ワークス:高校生/UGNチルドレン
 キミはベテランのUGNチルドレンだ。
 10年前、突如として現れた嵐の様に人を無差別に襲う『一日限りの大災害"クディ・ディ・グスター"』と呼ばれるジャームに両親を殺されている。
 だが、その際にレネゲイドに発病したキミは死に体同然になりながらも辛うじて生き残ってしまった。
 そんなキミを引き取ったのは『結目 賢治』という男だった。
 研究者であった彼が、技術を用いてキミが死への歩みを止めたのだ。
 起きてから心を閉ざしていたキミが、前を向ける様になるまで。
 だからこそ、キミはPC1も、PC2も、彼がキミにしてきた様に向き合おうだろう。
 =====